

宮ヶ瀬～塔ノ岳～三ノ塔～大倉

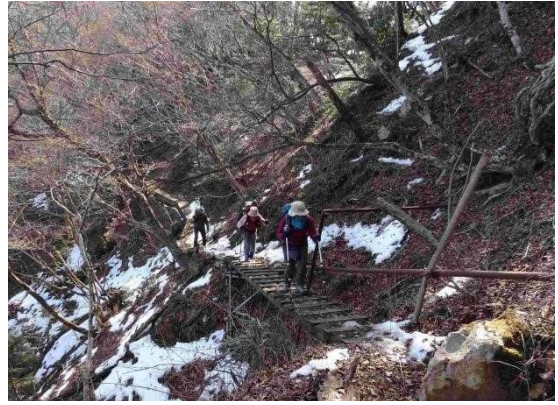
山行日：2024.3.15～16 参加者 15日 5名・16日 6名 天候：晴れ 記：t h
コース：15日 本厚木/6:30-登山口/7:10-高畑山/9:00-本間ノ頭/12:25-円山木ノ頭
/13:40-太礼ノ頭/14:30-瀬戸沢ノ頭/14:55-丹沢山/15:55-塔ノ岳/17:35
16日 塔ノ岳/6:50-新大日/8:00-行者岳/9:05-鳥尾山/9:35-三ノ塔/10:35-
牛首/12:25-鉄塔/13:00-大倉/13:50

2名が始発の電車で本厚木駅集合し予約タクシーで登山口まで来たのだったが。 高畑山はショートカットルートで山頂に

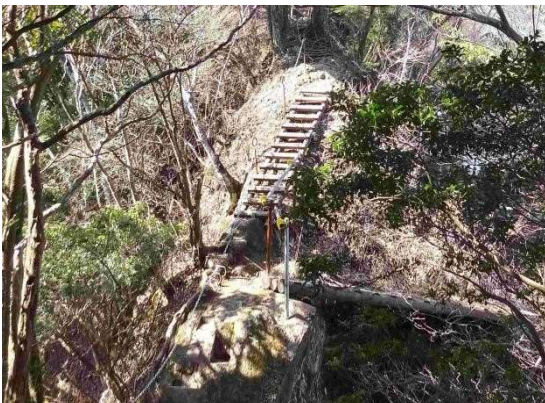


高畑山で一休み

鈴原ノ頭(844m)は巻いて行く



本日第一の関門、金冷やしに入る チェーンスパイク・アイゼンを装着して登ってゆく



丹沢三峰・東峰の直登 350m に取り掛かる



第二の関門、本間の頭に 1 時間の遅れで到着



このあたりからたびたび他コースリーダーに 1 時間の遅れがあると SMS 操作するが通信出来ず
本間ノ頭は双耳峰にてアップダウン後片方の無名ノ頭を通過 そこからが本格的な丹沢三峰の本骨頂コース



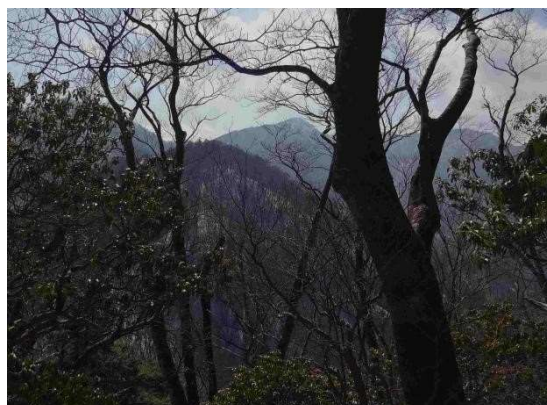
厚い雪に覆われている円山木ノ頭道標（中峰）



ようやく蛭ヶ岳が見えてきた



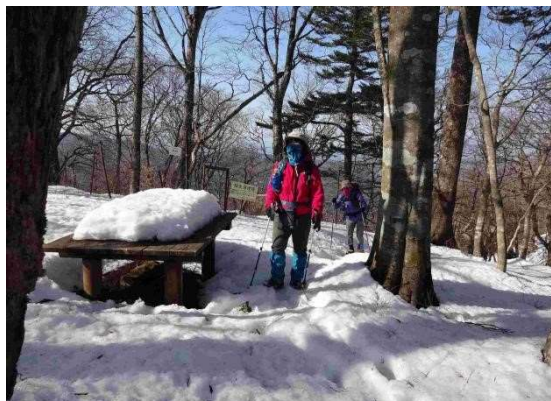
ピークを三つ越えてきたが雪に足を取られて足が上がらず
さらに一層雪は深くなってきた



太礼ノ頭・西峰（堂平散策路コース分岐）



瀬戸沢ノ頭通過、北風が強く吹き抜けており立ち止まるとすぐに身体が冷えるのでゆっくり休まず先へ



丹沢山の肩、天王寺尾根分岐 ここまでくるとみやま山荘が見えてくる

ここでも電波はつながらず



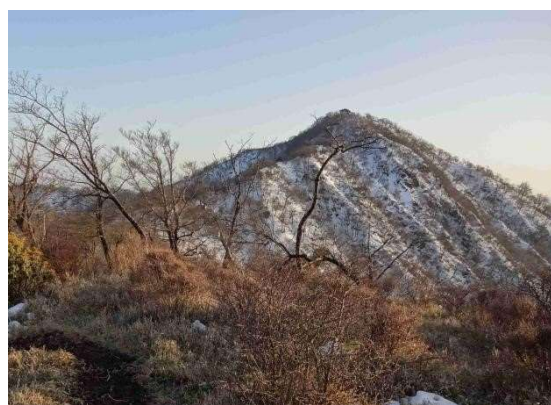
集合場所の尊仏山荘は見えているがまだピーク二つ先だ

大山～三ノ塔～表尾根がよく見えている



塔ノ岳への最後の90mの登りがきつい

90分遅れの17:35無事到着しました



4 力所からの尊仏山荘集合宿泊山行



蛭ヶ岳の雄姿



マイカー組ハイカーは早くも登頂してきている



新大日（札掛への長尾尾根コース分岐）

かつてここに新大日茶屋があったが近年ボランティアで後片付けを実施して更地になって間もない



翌日の下山路は 3 コースに分かれて大倉へ



朝日を浴びた富士山



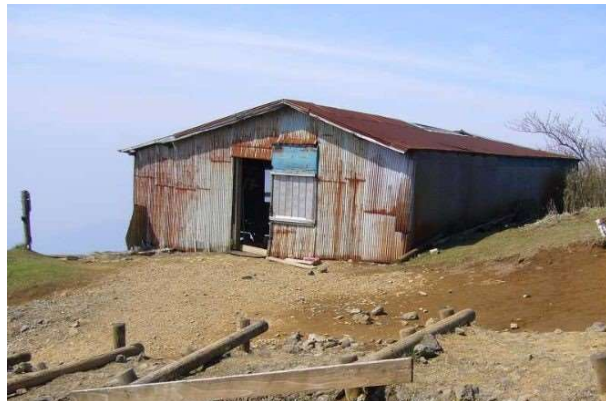
三ノ塔から大倉へのコース組は 6:50 下山開始



新大目から 90m 降った書策小屋跡。ここも昭和の登山ブーム時は多くのハイカーで賑わっていたのだった



いよいよ表尾根の核心部へ



山は生きている証拠・崩落が止まらない



くさり場に取り掛かる



登りきって行者ヶ岳



鳥尾山から 150m の急登で三ノ塔



三ノ塔、ここでゆっくりとランチタイム



大倉へ向けてまっしぐら



塔ノ岳も見納め



表丹沢林道へ一旦降り立つが、まだ尾根歩きがつづく

鉄塔を通過して



旧三ノ塔登山口へ降り立つ

ここから 10 分で大倉バス停へ 13:40 到着

